

事務事業評価シート

評価実施年度：平成28年度

上位の施策名称	施策I-5-1 雇用・就業の促進と人材の確保
---------	---------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	雇用政策課長 得能 昌信	電話番号	0852-22-5296
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	産業人材確保対策事業		
目的	(1) 対象	①高校生及び大学生 ②県内就職を希望する専門人材 ③小中学校、高校、大学等	
	(2) 意図	<ul style="list-style-type: none"> ・新規学卒者等の県内企業への就職を促進し、産業人材の確保を図る。 ・専門的スキルを有する人材の県内企業への就職を促進し、企業の成長を支援する。 	
事業概要	①大学生等の県内就職促進事業 県外に進学した大学生等とのマッチングを強化し、県内就職を促進する。 ②専門人材の県内就業促進事業 県内産業で必要とされる専門的スキルを有する人材のUターンを促す。 ③地域を担う人材育成定着支援事業 企業や地域における人材育成・職場定着の取組みを促進させるとともに、若年者を県内就職に繋げる。 ④雇用対策推進会議の開催		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 「ジョブカフェしまね」での大学生インターンシップ実施件数 式・定義 業務についての理解を深め、就職に対するイメージを具体化するために有効なインターンシップの実施件数	目標値	450.0	450.0	450.0	450.0	450.0	件
		取組目標値						
		実績値	425.0					
2	指標名 高校卒業生の県内就職率 式・定義 就職を希望する高校生の県内就職を促し、産業人材を確保する。	目標値	79.0	80.3	81.6	82.9	84.0	%
		取組目標値						
		実績値	75.1					
	達成率	94.5	-	-	-	-	%	
	達成率	95.1	-	-	-	-	%	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	0	108,200
うち一般財源 (千円)	0	65,663

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	⑤今年度新規
---------------------	--------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- ・平成28年3月卒業の高校生の県内就職内定者数994人(前年度比▲10.3%)
- ・新規高校卒業就職者の県内就職率 75.1%

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- ・インターンシップ実施件数の増加 (H26:346件→H27:425件)
- ・インターンシップ受入企業数の増加 (H26:延べ146社→H27:延べ172社)

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- ・県内高校生や県出身大学生等の県内企業についての理解不足
- ・県内産業の高度化に資する専門人材の不足

②困っている状況が発生している「原因」

- ・全国的な人手不足(有効求人倍率の上昇)、都市部の大企業等の求人拡大
→ 県内高校生や県出身大学生等の意識が都市部の大企業へ向きやすい状況
- ・県内には高度産業人材が少ない

③原因を解消するための「課題」

- ・県内高校生や県出身大学生の県内企業に対する理解の促進
- ・県外からの専門人材の還流促進

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- ・県内企業へのインターンシップを推進による県内企業に対する理解促進
- ・人材確保育成コーディネーターによる教育機関等への働きかけなどを通じて、高校生等の県内就職についての意識付けを図る。
- ・プロフェッショナル人材戦略拠点の働きかけや専門人材確保推進事業費補助金により、県内企業の専門人材雇入れに対する支援を行う。
- ・産業界・教育機関・学識経験者等からなる島根県雇用対策推進会議を開催し、「島根県総合雇用対策の方針」に定める施策等の進捗管理等を行う。

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。

・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）